

2022年度

第61回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦

第57回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦

Supported by 

大会参加要項

全日本学生アーチェリー連盟

1. 主催 全日本学生アーチェリー連盟

2. 主管 東海学生アーチェリー連盟

3. 共催 一般社団法人 大学スポーツ協会 (UNIVAS)

4. 後援 興和株式会社

5. 期日 2022年6月18日(土)～19日(日)

6. 日程 6月18日(土)

～1日目～【公式練習・開会式・予選ラウンド】

9:30～ 受付開始

10:00～ 公式練習開始

10:00～ 監督会議(コーチボックスに入る方は必ず出席)

10:30～ 用具検査開始(監督を含めチーム単位で来ること)

12:30 受付、公式練習終了

12:40～13:00 開会式

13:10～16:00 予選ラウンド(70m72射)

6月19日(日)

～2日目～【イリミネーションラウンド・ファイナルラウンド・閉会式】

8:00～ 受付開始

8:30～ 公式練習

8:50～ 男女1/16イリミネーションラウンド

練習(女子1/8イリミネーションラウンド進出のチームのみ)

女子1/8イリミネーションラウンド

練習(男子1/8イリミネーションラウンド進出のチームのみ)

男子1/8イリミネーションラウンド

男女1/4ファイナルラウンド

男女セミファイナルラウンド

12:20～13:00 昼休憩

女子ブロンズメダルマッチ

男子ブロンズメダルマッチ

女子ゴールドメダルマッチ

男子ゴールドメダルマッチ

閉会式

※なお、試合の進行状況によりタイムスケジュールに変更が生じることもございますので予めご了承ください。

7. 会場 静岡県 つま恋リゾート 彩の郷 第一多目的広場

住所 〒436-0011 静岡県掛川市満水2000

TEL 0537-24-1111

HP <http://www.hmi.co.jp/tsumagoi/index.html>

8. 競技方法 オリンピックラウンド団体戦

9. 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2022～2023年

および全日本学生アーチェリー連盟競技規則

10. 参加定員

男女各18チーム（1チームにつき3名または4名）

- ・北海道地区 男女各1チーム
- ・東北地区 男女各1チーム
- ・関東地区 男女各5チーム
- ・東海地区 男女各2チーム
- ・北信越地区 男女各1チーム
- ・関西地区 男女各4チーム
- ・中国四国地区 男女各2チーム
- ・九州地区 男女各2チーム

出場するチームはメンバー表を6月10日（金）までに全日競技委員長 鈴木 雅也 (ajsaf61.suzuki@gmail.com) に提出してください。メンバー表申込用紙は全日本学生アーチェリー連盟 HP にアップします。

この書類はバッジ報告も兼ねているのでバッジが申請中の場合、「申請中」と記載し、バッジ申請中の報告なしに用具検査で申請中と申告した場合、用具検査の通過は認められません。

また、大学名の正式名称と略称（全角3文字以内、または半角英数6文字以内）も記入してください。略称は得点集計システムによる速報版に表示されます。

新型コロナウイルス感染症対策のため、メンバー表に登録された選手を当日変更登録することを認めます。この変更登録は当日の競技開始までに変更届を提出してください。競技開始以降の変更は認められません。ただし、別紙で説明する健康チェックシートの提出がなされていない選手は参加できません。

1.1. 選考方法

- ・予選会が行われた地区はその記録を用いて選考をし、予選会が中止になった地区は団体メンバー3名の全日本アーチェリー連盟公認競技会（70m72射）での記録を提出し、提出された点数の合計が高い学校から順に選出します。
- ・選考の対象となる試合は2021年6月1日～2022年6月5日までに行われた全日本アーチェリー連盟公認競技会とします。
- ・提出された得点が同点の場合は10点数の数、X数の数を比べ、それでも決まらない場合には選考役員による抽選で決定させていただきます。

- 1.2. 表彰 男女とも 優勝 優勝杯、優勝旗、賞状
準優勝 準優勝楯、賞状
3位 賞状

1.3. 選手チェック・用具検査について

- ・来場者（選手、監督・コーチ、役員、メディア関係者など）は、受付で検温と健康チェックシートの提出を行ってください。
- ・無断での欠席をすると今大会の参加は認められません。
- ・原則として辞退は認めません。やむを得ない事情で辞退する場合は、所属する地区学生アーチェリー連盟を通してご連絡ください。

1.4. 競技方法

<公式練習>

- ・公式練習は、当日の決められた時間内に限り行うことができ、制限時間4分間の練習を繰り返し行います。

<予選ラウンド>

- ・行射は男女共に70mの距離・72射を行い、1射40秒で行います。
- ・競技の進行は、AB行射・CD行射 矢取り、CD行射・AB行射 矢取りの繰り返しとします。

<イリミネーション・ファイナルラウンド>

- ・1対1のマッチを6射（各競技者が2射）最大4セットのセット制で行い、1射につき20秒で行います。
- ・1/16イリミネーション～セミファイナルは全チーム同時射ちで行います。
- ・ブロンズメダルマッチおよびゴールドメダルマッチは男女別に1対戦ずつ行い交互射ちとします。
- ・弓具破損による補充矢の行射は認められません。

15. 大会時の注意事項について

- ・公式練習はユニフォームを着用してください。また本競技会では映像配信が予定されていますので、アンダーシャツ、コンプレッションシャツもしくはコンプレッションスリーブは、チームのユニフォームの主要な色と同色もしくは白色（デザイン入り、名前やマークの表示は可能だが、主要な色は白色）のみが着用可能となります。
- ・競技者番号の装着場所は、クィーバーまたは太腿に明瞭に表示し、シューティングライン後方から見えるようにして下さい。
- ・会員証・学生証・バッジを必ず忘れないようにして下さい。
- ・アウトドアバッジまたはグリーンバッジの提示をしてください。
- ・会場内は全て喫煙（電子タバコを含む）禁止とさせていただきます。
- ・出場選手公開後の参加費の返金は一切認められません。
- ・出場選手はメディアに写真が掲載される場合があります。
- ・大会の様子は UNIVAS のホームページで映像配信が予定されています。
撮影は、競技運営の妨げにならないよう配慮しておりますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。
- ・大会に出場する選手の情報については、大会プログラムへの掲載（大会プログラムは、大会関係者以外に一般およびマスメディアに公開する）、会場内での成績表配布や場内アナウンス、加盟団体や関係機関、マスメディア等の報道機関への情報提供、送付（ホームページ掲載を含む）、本連盟の公式ホームページ、Facebook 等の SNS への画像や映像の掲載を行うことがあります。
- ・登録選手は、全日本学生アーチェリー連盟が主催する試合、大会において、選手の肖像、映像、氏名等（以下「選手の肖像等」という）が報道、放送されること及び当該報道、放送に関する選手の肖像等に関する使用等の許諾を与えるものとします。
- ・本競技会の結果は記録システムの lanseo.net に掲載します。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策についての文書、会場の誘導路、入場禁止区域図を後日掲載するので必ず確認してください。
- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては大会直前であっても中止することがございますのでご了承ください。

16. ドーピング検査について

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象競技会です。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものと

みなします。

- ・選手は、写真付き身分証明証（学生証、自動車免許証、パスポート等）を持参してください（本人確認のため義務付けられている）。
 - ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。
 - ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
 - ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの（処方薬、売薬を問わない）および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行したりすることが薦められます。
 - ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）に対して、大会30日前までに「JADA・TUE申請書」を提出してください。
 - ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。
- ※TUE：治療使用特例 ※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。
- ※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

17. 費用 大会参加費 1チーム¥20,000

18. 参加費納入について

出場選手の所属する大学は、各地区学生アーチェリー連盟からの要請後、決められた期日までに各地区学生アーチェリー連盟に参加費を納入すること。

その後、地区学生アーチェリー連盟は、**6月11日**までに参加費を納入すること。

19. 連絡先・質問先

全日本学生アーチェリー連盟 競技委員長 鈴木 雅也

PC メール ajsaf61.suzuki@gmail.com